

令和 5 年 7 月 24 日

東員町議会

議長 山本 陽一郎 様

東員町議会議員

広田 久男

研 修 報 告 書

研修期間	令和 5 年 7 月 12 日（水） ～ 7 月 13 日（木）【2 日間】
研修（視察）先	・徳島県上勝町 ・徳島県徳島県庁
目的（テーマ等）	・ゼロ・ウェイストの取り組みについて ・健康ポイントアプリについて
資料添付の有無	無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページに記入すること。

〔氏名:広田久男〕

(7/12) 徳島県上勝町

■「ゼロ・ウェイスト」宣言をした町

上勝町は、20 年前の 2003 年に「2020 年までに焼却や埋め立てをせずにごみをゼロにする」ことを目標に掲げ、日本で初めて「ゼロ・ウェイスト(リサイクル率 100%)」宣言を行った町である。

■上勝町の概要

- ・ 徳島市内から車で約 1 時間ほど走った山間部に上勝町はある。
- ・ 行政区域は東西 19km、南北 12km、総面積は 109.63km²、その内 85.4%は山林で平地はほとんど見当たらない、家屋は傾斜のゆるやかな場所に点在している。
- ・ スーパーやコンビニのない山奥に 742 世帯 1410 人(2023/7 現在)が暮らしている。
- ・ 上勝町の高齢化率(人口に占める 65 歳以上の割合)2020 年実績は 55.9%である。全国市区町村 1740 の中で 10 番目である。(参考:東員町は 2020 年実績 31.1%)

■ごみ分別を始めたきっかけ

- ・ 町が管理する野焼き場でごみ処理をしていた上勝町では、法規制や様々な環境問題の表面化により、野焼きの継続が難しくなってきた 1990 年代より、ごみの削減と資源化回収を開始している。
- ・ 多額のゴミ処理費用(予算)を出す余裕のない上勝町にとっては当然の選択だったと考えるが、町民ひとり一人がごみ削減に努めリサイクル率 80%以上を達成した事実は、見事だと感心するしかない。

■生ごみの堆肥化 100%

- ・ 上勝町では、20 年前からコンポストもしくは電動生ゴミ処理機の購入補助を行っており、現在普及率は 98%に達し、残りの家庭では直接、畑などを利用して堆肥にしている。また、商業施設でも、業務用の電動生ゴミ処理機を使用しており、生ゴミのリサイクル率はほぼ 100%となっており、町では生ゴミを回収していない。

【本町への提案】

- ・ 本町にとっても、可燃ごみの約半分(重量比)を占める生ゴミの削減は重大課題であり、戸別の堆肥化が進んでいない現状を打開するため、例えば自治会単位で堆肥化処理を行なう施設を作るなど、地域ぐるみで堆肥化を推進する策などを積極的に試すべきだと考える。
- ・ 町民が協力してくれるような堆肥化活動の仕組みを作れば、ごみ焼却予算を数千万円規模で削減が可能ではないかと考える。

■ごみの 45 分別でリサイクル率 80%を達成

- ・上勝町は 2015 年からは 13 品目 45 分別まで増やし、リサイクル率 81%を達成している。また、紙や金属など「お金になるごみ」は年間 250～300 万円の収入を得ている。つまり $250 \sim 300 \text{ 万円} \div 1400 \text{ 人(人口)} \div 2,000 \text{ 円/人} \cdot \text{年間の収入である。}$

【本町への提案】

- ・東員町のごみリサイクル率は 45.9%(2019 年実績)、三重県内 4 番目の成績で、頑張っている方である。(全国 80 位/1717 自治体)(出典:環境省データ)
上勝町レベルとまではいかないが、年々リサイクル率が上がっていくような、住民を巻き込んだリサイクル推進活動を行政には切望する。

(7/13) 徳島県庁 健康づくり課

■徳島健康ポイントプロジェクト「テクとく」とは

- ・徳島県では、健康づくりへの意識向上を図るため、スマホアプリ「テクとく」を活用した「とくしま健康ポイントプロジェクト」を令和 2 年度より本格運用している。ちなみに、「テクテク歩いて おとくをGET」から「テクとく」としたらしい。

■取り組んだ経緯

- ・徳島県は H29 年糖尿病死亡率ワースト 1 位、「運動習慣者の割合」が 20～64 歳が低い、「野菜摂取量」が目標量に達していない、などの課題を打開するために取り組んだもの。

■「テクとく」の概要

- ・歩数、体重、野菜の摂取量の入力、健康イベントへの参加、健診の受診等により「健康ポイント」を付与し、貯まったポイントに応じて「店舗での特典」や「商品への応募」ができるもの。

■「テクとく」の登録者

- ・R2/4 月から運用を開始し、R5/7 月現在の登録者は 27,334 人、徳島県全人口約 71 万人に対して約 4%である。
なお、健康ポイントは、歩数 100 歩=1 ポイントらしい。

■「テクとく」の所感

- ・「テクとく」アプリ登録者が徳島県全人口の 4%であるのは、客観的に判断して少ないと思う。
- ・せめて 20～30%くらいまでは増やせないものか、徳島県がどのくらい本気になって取り組むのか、注視したいと考えます。

以上